

青少年ふくしま

福島県青少年育成県民会議
第73号
令和4年7月29日

平素より、皆様には福島県青少年育成県民会議の事業につきまして、温かい御支援や御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、青少年を取り巻く環境は、従来の社会環境の変化に加え、新型コロナウイルスによる影響も大きく、厳しい日々が続いています。このようなときだからこそ、青少年が心身ともに健康で社会に参画できるよう、家庭・学校・地域において、大人が青少年の生活や考え方に理解を深め、自立を支える取組が大切であると考えます。

当県民会議は、各市町村民会議、関係機関・団体、企業、NPOの皆様との緊密な連携のもとに、青少年健全育成のために諸活動を展開してまいりますので、これまで以上に皆様の御支援、御協力をお願いいたします。



令和3年度「家庭の日」
1・2年生絵画部門最優秀賞
「みんなでじゃがいもほり」
西郷村立熊倉小学校 菊池蓉子さん

組 織

令和4年度 福島県青少年育成県民会議について

【役 員】

- ・ 会 長 : 内堀 雅雄[福島県知事]
- ・ 副会長 : 富田 孝志[(公財)福島県青少年育成・男女共生推進機構理事長]
: 小林 清美[(一財)福島県婦人団体連合会会長]
- ・ 理 事 : 11名[高荒 由幾 常勤理事は福島県青少年会館館長と兼務]
- ・ 監 事 : 2名

【会議員】

- ・ 関係行政機関、学識経験者、青少年育成団体、青少年団体、報道機関 本年度137団体・個人)

重点推進事項

- 1 「大人が変われば、子どもも変わる県民運動」の推進
- 2 「地域の子どもは、地域で見守り育てる運動」の推進
- 3 青少年関係機関・団体との連携の強化
- 4 青少年を取り巻く有害環境対策の推進

主な事業の概要

※新型コロナウイルスの感染状況により事業内容を変更する場合があります。

青少年育成セミナー

《第1回》 令和4年5月23日（月）14:15～15:30

【青少年教育】

会場：福島県青少年会館（福島市）大研修室 定員：50名

演題：「スマホにおけるトラブルや犯罪の現状」

講師：大人の応援講座講師 根本 雅昭 氏

《第2回》 令和4年10月22日（土）13:30～15:15

【情報化社会】

会場：福島県青少年会館（福島市）大研修室 定員：50名

演題：「ネット社会と若者」（仮題）

講師：医療創生大学心理学部教授 中尾 剛 氏

《第3回》 令和4年11月12日（土）13:30～15:15

【若者の自立支援】

会場：福島県青少年会館（福島市）大研修室 定員：50名

演題：「思春期における発達と行動」（仮題）

講師：福島大学人間発達文化研究科 特任教授 安部 郁子 氏

《第4回》 令和5年1月29日（日）13:30～15:15

【心の健康】

会場：福島県青少年会館（福島市）大研修室 定員：50名

演題：「大人・子どもを元気にする魔法の処方箋」（仮題）

講師：福島県立医科大学医学部主任教授 大平 哲也 氏



【令和4年度「第1回青少年育成セミナー」】

【福島県青少年会館】

「大人への応援講座」開設支援事業

市町村や教育機関、青少年育成関係団体、企業等による「大人への応援講座」の開設に向けて講師を派遣する事業に取り組んでいます。（随時受付）

「家庭の日」 作品募集

◇募集対象 県内在住もしくは県外に避難している小・中・高生

◇募集期間 令和4年6月19日（日）「家庭の日」～令和4年9月2日（金）必着

◇表彰 各部門で対象別に審査を行い、優秀な作品については次のとおり表彰等を行います。

（1） 最優秀賞の受賞者には賞状及び賞品を贈呈します。

（2） 優秀賞または優良賞の受賞者には賞状を贈呈します。

◇発表 令和4年11月上旬に各報道機関に作品・氏名を発表するほか、絵画、ポスターの入賞作品は、「福島県青少年会館」（福島市黒岩）のロビーに展示します。

◇賞の授与 最優秀者には、令和4年11月18日（金）開催予定の「福島県青少年健全育成推進大会」の席上で賞を授与します。また、作文部門の最優秀賞受賞者には、併せて受賞作品の朗読をお願いすることとします。

「夏の思い出」ものづくり体験事業

- ◇ 対 象 小学4年生以上の児童、生徒
- ◇ 開催日時 令和4年7月23日（土）13:30～15:30
- ◇ 内 容 「陶芸教室」
- ◇ 定 員 20名
- ◇ 参加費 500円（教材費）



「陶芸教室」

第44回少年の主張福島県大会

- ◇ 開催日時 令和4年9月22日（木） 13:00～16:00
- ◇ 開催場所 御蔵入交流館
住所 〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字宮本東22
電話 （0241）62-5511
- ◇ 対 象 中 学 生
- ◇ 募集期間 令和4年6月1日（水）～8月23日（火）（必着）
- ◇ 表 彰 最優秀賞1人、優秀賞5人及び優良賞10人に選ばれた方に、賞状及び賞品を授与します。
- ◇ 全国大会への出場
最優秀賞に選ばれた方は、北海道・東北ブロックで選考を受け、令和4年11月13日（日）の「第44回少年の主張全国大会」に出場します。（WEB開催）

第44回福島県青少年健全育成推進大会

- ◇ 開催日 令和4年11月18日（金）
- ◇ 場 所 とうほう・みんなの文化センター
- ◇ 参加者 一般県民、県民会議会議員、青少年団体代表等
- ◇ 内 容 表彰、朗読・発表、大会宣言の採択等



【令和3年度 福島県
青少年健全育成推進大会】

【福島県青少年育成県民会議連絡・問い合わせ先】

住所 〒960-8153 福島市黒岩字田部屋53-5（福島県青少年会館内）
 TEL 024-546-0002 FAX 024-546-8312
 Mail f-kenminkaigi@fukushima-youth.com
 HP アドレス <http://www.fukushima-youth.com/>



高校時代の学びに感謝

福島県青少年育成県民会議 常勤理事 高荒 由幾

皆様、初めまして。このたび福島県青少年育成県民会議の常勤理事を拝命いたしました高荒由幾と申します。

県民会議に求められる役割は、時代とともに変化しています。けれども、次代を担う青少年を社会全体で見守り育てることの重要性は設立以来変わっていないと考えております。微力ながら力を尽くして参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

私事で恐縮ですが、今年三月末で前職を退職してから本会議の常勤理事を拝命する前に、二ヶ月半ほど無職の期間がありました。その間に取りかかったのが「終活」です。

「終活」はまだまだ先のことと思っていましたが、今年七回忌と一周忌を迎える祖父母の遺品を前にして、「そろそろ整理しないといけないけど……」と頭を悩ませている母（祖父母にとっては一人娘）の姿を見て、これは自分の娘や息子の将来の姿だと気づきました。

そんなときにふと思い出したのがライフプランです。

高校時代、家庭科で、ライフプランを作成するという授業がありました。高校卒業後の就職や結婚などのライフイベントを想定して、自分の将来像を描くというものでした。その頃の私は、将来のことは真剣に考えていませんでした。そんな状態で将来像が描けるはずもなく、まともに考えもせずに適当に作って提出した記憶があります。（川島先生ごめんなさい。）

せっかく思い出したので、人生の終わりに向けてのライフプランを作成しました。

この先に生じるであろうイベントを可視化していく過程で、整理しなくてはならない身の回りのことも見えるようになってきます。その整理をいつ行うのがベストなのかという問題にも答えを出さないと、ライフプランの表が埋まりません。

そこで、所有する書籍などの整理はいつ始めるべきか、配偶者と話し合い、たまたま双方が無職で、まだ体力と気力がある、「今でしょ」という結論に達したのが四月の半ばのことでした。それ以来、着々と整理を進めています。

高校生のときには軽い気持ちで作ったライフプラン。そんな授業があったことすら忘れていましたが、高校生のときに授業を受けていなければ、記憶が呼び起こされることもなく、作成しようとは思わなかったでしょう。学習には無駄はないのだと、改めて高校時代の学びに感謝しつつ、せっせと書籍の分別を進める毎日です。